

【国語科の目標】

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学習内容(予定時間数)

一学期 (52)	二学期 (64)	三学期 (40)
<p>【4月～5月】</p> <p>言葉に出会うために 「朝のリレー」「野原はうたう」</p> <p>音読、群読、ワークシート、聞き取り活動で評価</p> <p>1 学びをひらく (14) 「シンシユン」「情報を整理して書こう」 漢字に親しもう1 (1)</p> <p>※意味調べ、読み取りワークシート、400字感想文で評価</p>	<p>【8、9月～10月】</p> <p>4 心の働き (14) 「大人になれなかった弟たちに……」 「星の花が降るころに」</p> <p>※読み取りワークシート、200字テーマ作文で評価</p> <p>聞き上手になろう、項目を立てて書こう 方言と共通語、漢字の音訓 (2)</p> <p>※読み取りワークシート、各種小テストで評価</p> <p>5 筋道を立てて (16) 「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」</p> <p>※意味調べ、読み取りワークシート、200字テーマ作文で評価</p> <p>第2回定期テスト (1)</p>	<p>【1月】</p> <p>6 いにしえの心にふれる (4) 「今に生きる言葉」</p> <p>※暗唱テスト、漢文の基礎知識小テストで評価</p> <p>7 価値を見いだす (10) 「『不便』の価値を見つめ直す」 漢字に親しもう4 (2)</p> <p>※意味調べ、読み取りワークシート、要約文で評価</p>
<p>【5月～6月】</p> <p>2 新しい視点で (16) 「ダイコンは大きな根？」 「ちょっと立ち止まって」 話の構成を工夫しよう</p> <p>※意味調べ、ワークシートと段落分け課題で評価</p> <p>漢字に親しもう2 (1) 文法への扉1 (4)</p> <p>※各種小テストで評価</p>	<p>【10月～11月】</p> <p>根拠を示して説明しよう (2) 話題や展開を捉えて話し合おう (2)</p> <p>※読み取りワークシート、意見文課題で評価</p> <p>漢字に親しもう3 (2)</p> <p>6 いにしえの心にふれる (12) 「いろは歌」「蓬莱の玉の枝」</p> <p>※暗唱テスト、意見文、創作活動で評価</p>	<p>【1～2月】</p> <p>8 自分を見つめる (8) 「少年の日の思い出」 漢字に親しもう5 (2) 文法への扉3 (2)</p> <p>※意味調べ、読み取りワークシート、作文で評価</p> <p>第4回定期テスト (1)</p>
<p>【6月～7月】</p> <p>3 言葉に立ち止まる (13) 「詩の世界」「比喩で広がる言葉の世界」 言葉を集めよう (1)</p> <p>※鑑賞文の作成とPOP、創作活動と感想討論で評価</p> <p>指示する語句と接続する語句 (1) 読書を楽しむ (1)</p> <p>※200字テーマ作文で評価</p> <p>第1回定期テスト (1)</p>	<p>【12月】</p> <p>毛筆「書き初め」 (8) 百人一首 (4) 文法への扉2 (2)</p> <p>※視写、暗唱で評価</p> <p>第3回定期テスト (1)</p>	<p>【3月】</p> <p>随筆二編、構成や描写を工夫して書こう (2) 一年間の学びを振り返ろう (6) 漢字に親しもう6 (2) 様々な表現技法、漢字の成り立ち (2)</p> <p>※POPなどの提出物で評価</p>

評価の観点と規準 (各観点の割合はすべて達成率100%で統一する)

	評価の観点	評価の方法・資料	評価方法の規準と「概ねB」「満点」などの設定
I	<p><知識及び技能></p> <p>各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価をするとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価する。</p>	<p>・漢字テスト</p> <p>・文法テスト</p> <p>・古文暗唱</p> <p>・聞き取りテスト</p> <p>・定期テストの「知識及び技能」の観点</p> <p>など</p>	<p>・漢字テストは10点満点を基本とする。長期休業明けに50題テストを行う。</p> <p>・文法テストは単元確認テストを状況に応じて配点し行う。漢文の返り点テストも含む。</p> <p>・古文の暗唱はA、B+、B、B-、Cで評価する。満点から9割までをA、8割までをB+、6割までをB、5割までをB-、Cは状況に応じて2～4割の配点。また、暗唱の達成度と減点に該当する箇所の数に応じて配点する。</p> <p>・聞き取りテストは10点満点を基本とする。</p>

II	<p><思考力・判断力・表現力等> 各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうかを評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読み取りワークシート ・200字テーマ作文・意見文 ・400字読書感想文 ・発表、討論資料 ・発表、討論の様子 ・定期テストの「思考力、判断力、表現力等」の観点など 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ワークシートはA、B+、B、B-、Cで評価する。指示された内容を満たしていればB、より良く満たしていればA、空白や教科書の引用の多いものは状況に応じてB-、もしくはCとする。 ・各種作文はA、B+、B、B-、Cで評価する。指定された条件をすべて満たしていればA。条件を半分満たしていればB、条件を満たしていなければCとする。 ・発表、討論の資料、様子はA、B、Cで評価する。Aは満点、Bは満点に対して8割、Cは5割とする。
III	<p><主体的に学習に取り組む態度> 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価する。</p>	<p>[全教科共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の評価 ・「思考力・判断力・表現力等」の観点の評価 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味調べ ・自主学习 ・長期休業中の課題 ・定期テストに向けたワークブックの活用 など 	<p>[全教科共通]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「知識及び技能」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・思考力・判断力・表現力等」の観点の内容について、指示に従ってしっかり行おうとしたり、学ぼうとしたりする。 ・授業、課題に意欲的に取り組み、意見を積極的に発言しようとする。 <p>[平常点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定された読み物の語句の意味を調べる。条件を満たせば満点。より良くやろうとする意欲が見えた場合加点する場合がある。 ・教科書の進出漢字、新出音訓に対して、意欲的に漢字練習しようとする。 ・長期休業中の課題は主にワークブック（基礎の学習）、俳句、感想文、書き初めなどである。指示通りに取り組むと満点。期限を過ぎると減点される。より良くやろうとする意欲が見えた場合加点する場合がある。 ・定期テスト前のワークブックの提出、中身の取り組みが指示範囲を達成していれば満点。自己採点忘れら範囲を終えていないものがあると減点される場合がある。期限を過ぎると減点される。